

德島市立

全国高校サッカー 徳島大会

第5日

場で準々決勝4試合が行われた。第1シードの徳島市立と第2シードの徳島北はそろつて快勝。徳島商は第4シードの鳴門との延長戦を制し、徳島科技は第3シードの川島に逆転勝ちしてそれぞれ4強入りした。第6日の

4
強

德島商
德島科

徳島市立・土田桜介

右セシ

はクロスをうまく頭で詰めることができた。自分が結果を出さないと勝ち進んでいけない。毎試合得点に絡めるようにした

「**東京二
河田陽三（量**
撃の起点となるバスの質をもつと高める必要がある。無失点で勝てるように緩みをなくさないといけない」



徳島市立・土田桜介（右センターバッカー）「攻めることができた。自分が結果を出さないと勝ち進んでいけない。毎試合得点に絡めるようにしたけない」



鳴村上、矢野

德島科技
6
—
5 1
—
○ 2
—
2 川
島

△得点者【徳】山本、喜島、
松原、渡辺3【川】坂東歩、佐藤

德島商3
延長門鳴2
○1○2

△得志者德本、紙元、大坪